

男子プロゴルファー今平周吾選手と所属契約を締結



株式会社レオパレス21(本社:東京都中野区、社長:深山英世、以下レオパレス21)は、2016年9月26日に男子プロゴルファー今平周吾(いまひらしゅうご)選手と所属契約を締結しました。

今平選手は、高校1年時に『日本ジュニア』で松山英樹選手との“最終組対決”を制して優勝した翌年、高校を中退して渡米。フロリダ州のIMGアカデミーで腕を磨き、帰国後2011年に19歳でプロ転向。14年のチャレンジャー・トーナメントでは、2勝を挙げて賞金王に輝きました。初めてツアーにフル参戦した15年は『セガサミーカップ』2位になるなどし、賞金ランク24位で見事シード獲得しました。初のシード選手として挑む16年のシーズンもこれまで6試合でトップ10入りを果たしており、賞金ランクでも6位(9/26時点)と、今後益々の活躍が期待されている選手です。

今平周吾選手のコメント:

「この度所属契約させていただき、感謝の気持ちでいっぱいです。レオパレス21様の期待を背負うかたちで、一緒に戦っていきたく思います。まずはツアープロとして初優勝を目指します。また、シーズンオフのトレーニングでレオパレスリゾートを利用したいと考えています。」

レオパレス21は、グアム島で運営するレオパレスリゾート グアム内の36ホールのゴルフコース「レオパレスリゾートカントリークラブ」、およびスポーツ施設「パンパシフィックスポーツセンター」とともに、ツアー中のご宿泊先として当社の国内4カ所のホテルと当社賃貸物件をご利用いただくことで、今平選手のプロゴルファーとしての活動を全面的にバックアップしていく予定です。

また、今平周吾選手は2017年1月にミャンマーにて、日本ゴルフツアー機構とアジアンツアーの共催で行われる「レオパレス21 ミャンマーオープン 2017」ではホストプロとして参戦を予定しています。

なお、今平周吾選手の所属は「レオパレスリゾート グアム」となります。

今平 周吾（いまひら しゅうご）プロフィール

生年月日： 1992年10月2日（23歳）

ゴルフ歴： 9歳～

プロ転向： 2011年

身長： 165.0cm

体重： 60.0kg

出身地： 埼玉県

出身校： 東京国際大学

主な成績：

<アマチュア時代>

2006・2007年 関東ジュニアゴルフ選手権優勝

2008年 日本ジュニアゴルフ選手権優勝

2009年 全米ジュニアゴルフ選手権ベスト8

<プロ>

2014年 チャレンジ2勝 賞金王

2015年 長嶋茂雄 INVITATIONAL セガサミーカップ 2位

2016年 ～全英への道～ ミズノオープン 2位タイ

長嶋茂雄 INVITATIONAL セガサミーカップ 3位タイ



レオパレスリゾートカントリークラブ (<http://www.leopalaceresort.com/golf/>)

レオパレス21 ミャンマーオープン 2017 (<http://www.leopalace21.co.jp/myanmaropen/>)

<本件に関するお問い合わせ>

株式会社レオパレス21 ホテル・リゾート統括部リゾート営業部 TEL: 03-5350-0361